

戯曲の背景と現代を繋ぐ上演計画  
(演出プラン)をつくる!

講座・研修 **A**

# 「唐十郎妄想劇場」

進行 セミナー実行委員 アドバイザー 和田喜夫

- ①11月28日(木) 19:00~22:00 / 初見読み
  - ②12月3日(火) 19:00~22:00 / 演出プラン持ち寄り
  - ③12月8日(日) 10:00~19:00 / 発表準備・発表・ふりかえり
- ※最終日は発表会内で演出プランを発表します。

会場: ①②冷泉荘 ③あじびホール

講座初日に集まった人たちが初見読みを行い、演出プランの作成を行います。演出プランを作成したことがない人も、ディスカッションを通して人に自分のイメージを伝える術を学びます。12月3日、8日は日本演出者協会事務局長の和田喜夫がアドバイザーとして参加します。

定員: 10名  
脚本: 「ジョン・シルバー」



和田喜夫

1951年山口県下関生まれ。早稲田大学在学中より演出を始める。1982年から11年間、劇作家・岸田理生との共同作業を続け、92年オーストラリアのアデレード、パース国際演劇祭で『糸地獄』を上演。01年よりオーストラリアやカナダの先住民の劇作家との共同作業を始める。代表作に『糸地獄』、『居留地姉妹』、『ウィンドミル・ベイビー』など。演劇企画集団 楽天団代表。日本演出者協会事務局長。

参加締切: 11/22

戯曲の豊富なイメージを  
体現する演技術!

講座・研修 **B**

# 「イメージを刺激するカラダ」

講師 広田淳一 (アマダドリ)

11月29日(金) 19:00~22:00  
会場: 冷泉荘

ボディムーブメントと俳優同士のコミュニケーションに着目し、戯曲の言葉が持つ豊饒なイメージを俳優が空間に立ち上げるワークを通して、戯曲に触れ、ひもとくアプローチ方法を学びます。演劇初心者の方から、経験者の方まで幅広くご参加いただけます。

対象: 声や体を使って戯曲を表現したい人  
定員: 20名



広田淳一

1978年、東京生まれ。劇作家・演出家、アマダドリ主宰。2001年に劇団を旗揚げして以降、全作品で脚本・演出を担当。さりげない日常会話ときらびやかな詩的言語を駆使し、近年は社会問題にも深くコミットした骨太な作品を発表。随所にクラッキングや群舞など音楽・ダンス的な要素も取り入れ、身体と空間、テキストのぶつかり合う舞台を志向している。

受賞歴: 2004年日本演出者協会主催「若手演出家コンクール2004」で最優秀演出家賞受賞

参加締切: 11/22

目の見えない人と演劇を共有する術!

講座・研修 **C**

# 創作「声で観る演劇」

講師 五味伸之 (空間再生事業 劇団 GIGA)

- ①12月4日(水) 18:00~22:00 / 本読み
- ②12月5日(木) 18:00~22:00 / 空間イメージ
- ③12月6日(金) 18:00~22:00 / 録音
- ④12月8日(日) 15:00~19:00 / 観劇・鑑賞・ふりかえり

※最終日に創作したラジオドラマを発表します。

会場: ①②③アクロス福岡 ④あじびホール

映画の音声ガイドを作成している団体の方法を基に、唐十郎の処女戯曲を声で観る事の出来る演劇としてつくりまします。1日目は脚本作り、2日目は声の空間づくり、3日目に録音を行います。最終日に編集した声のドラマを発表します。

定員: 10名

脚本: 「24時53分「塔の下」行は竹早町の駄菓子屋の前で待っている」



五味伸之

1985年、群馬生まれ。俳優・演出家。「記憶との付き合い方」をテーマに演劇活動を行う。参加者の体験を演劇にする作品創作を得意とし、プレイバックシアター・新聞劇・お化け屋敷演劇など、様々な上演形式の演劇作品の発表を行う。元ホームレスとの演劇ワークショップや、知的障がいのある人たちのための国際的なスポーツ組織・スペシャルオリンピックス日本・福岡と共同で行う表現プログラムの講師を務める。

参加締切: 11/22

# 「ジョン・シルバー」

リーディング上演

演出 山田恵理香 (空間再生事業 劇団 GIGA)

11月30日(土) 15:00 開演  
12月1日(日) 15:00 開演  
会場: 冷泉荘

終演後  
トーク

11月30日  
山田恵理香+広田淳一  
(アマダドリ)  
12月1日  
山田恵理香+下松勝人  
(名古屋表現 / 大耳ネットワーク主宰)

出演:  
五味伸之 (空間再生事業 劇団 GIGA)  
せとよしの (空間再生事業 劇団 GIGA)  
猛者真澄 (空間再生事業 劇団 GIGA)  
梅田剛利 (劇団翔空間)  
ケニー (非・売れ線系ビーナス)  
宗真樹子 (劇団きらら)  
中村卓二 (リトルモンスターエンターテインメント) 他

唐十郎の現スタイルが確立されたと言われる初期作品のリーディングを創作し上演します。各回、終演後に演出者による語り場を設けます。

定員: 各回 40名



山田恵理香

1995年より福岡を拠点に活動を開始。「空間再生事業 劇団 GIGA」を旗揚げ。利賀演出家コンクールにて優秀演出家賞受賞。演出家として、人間が秘めている本質を炙り出す演出は数々の衝撃作と問題作を生む。福岡をアジアの舞台芸術交流地とすべく、シンガポール・中国・韓国など東アジアを中心に活動。国内外の演劇祭への招聘公演やプロデュース公演の演出も多数。音楽劇や市民ミュージカルの演出も行う。また、演劇ワークショップ進行役としても活動。日本演出者協会理事。

予約受付: 前日まで

日本の戯曲研修セミナー in 福岡 vol.2 唐十郎を読む!

# 刺激する言葉

研修  
発表



12月8日(日) 15:00 開演  
18:00 終了予定

会場 あじびホール

九州の劇団から俳優が集結!

モノローグ上演

# 「唐十郎独白激情」

演出 流山児祥 (流山児★事務所)

出演 九州で活躍する俳優たち (10名程度)

九州の劇団で活躍する俳優が集まって、日本演出者協会理事長の流山児祥と独白(モノローグ)コラージュ劇の上演を行います。俳優が一人で長台詞を語るモノローグは、俳優自身の力量が非常に重要になります。各劇団から集まった魅力あふれる俳優達による、独白劇をお楽しみください!

定員: 80名

稽古を  
公開  
します

- ①12月5日(木) 15:30~20:30 / 冷泉荘
- ②12月6日(金) 13:00~18:00 / 冷泉荘
- ③12月7日(土) 13:00~20:00 / アクロス福岡

※見学希望の方は前日までにご予約ください



流山児祥

1947年熊本県荒尾市生まれ。状況劇場、早稲田小劇場を経て1970年演劇団旗揚げ。1984年流山児★事務所設立、第二次小劇場世代のリーダーとして35年に涉って、国内外で300本を超える作品を上演し疾走中。紀伊國屋演劇賞、倉林誠一郎記念賞、ビクトリア国際演劇祭グランプリ受賞など多数。近年は、国立台北藝術大学教授も務め、台湾では「地下演劇の帝王」と呼ばれている。唐十郎:作『由比正雪』で2021年2月・3月タイ・インドネシア公演を行う。日本演出者協会理事長。

発表会(発表・モノローグ上演・シンポジウム) 予約受付: 12/7

セミナー最終日に発表会を開催!

「唐十郎妄想劇場」プラン発表

創作「声で観る演劇」ラジオドラマ発表

日本の戯曲研修セミナーを  
通して見つめる・語り合う

シンポジウム

# 「残る戯曲の条件」

シンポジウムゲスト 流山児祥、川口典成  
山田恵理香、五味伸之

12月8日(日)発表会内にて、講座の発表や創作発表とともにシンポジウムを開催いたします。登壇者はリーディング上演「ジョン・シルバー」演出家・山田恵理香氏、創作「声で観る演劇」講師・五味伸之氏、モノローグ上演「唐十郎独白激情」演出家・流山児祥氏、日本演出者協会戯曲部部长・川口典成氏です。



川口典成

ピーチャム・カンパニーの代表、演出。演劇実験場であるドナルカ・バックカーンを立ち上げ、日本における演劇と戦争との蜜月にあった「歎ひ」を探求する演劇上演を行う。その他、2015年に「ザ・モニュメント 記念碑」(作:コリーン・ワグナー)を演出、2018年に東京、大阪、沖縄の3都市にて再演。

上演観劇・講座参加・発表会観覧申し込みについて

上演の観劇、講座参加のお申し込みは、以下の内容をご記入の上ご応募ください。

- ①お名前 ②連絡先 (電話・メールアドレス)
- ③参加希望内容 (上演・講座) ④(講座お申し込みの方は) 応募動機

【応募締切】

講座・研修への参加を希望する方: 11月22日(金)迄  
リーディング/発表会・モノローグ・シンポジウム観覧: 上演前日迄  
【参加費】1,500円 (全ての講座・演目に参加出来ます) ※要事前予約

【お申し込み】 QRコードからお申し込みが可能です▶

メール info.jda.fukuoka@gmail.com

申込フォーム <https://forms.gle/NA6zZLZbPQ5GMpLf6>

【お問合せ先】

電話 092-752-8880 FAX 092-262-5047

住所 福岡県福岡市中央区大名1-14-28-405

(アートマネジメントセンター福岡内 演出者協会九州ブロック)

